

四季彩のまち Kamifurano ふれあい大地の創造

かみふらの

こうほう

11

2006 NO.570



**【上富良野町】 笑う門に福来る
「落語口演会」～福々亭小倉～**

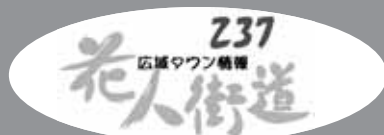
笑いは雰囲気を柔らかくし、気持ちを和らげ、心豊かにします。また、笑う事でストレスも解消され、身体にも良い影響を与えると医学的にも証明されています。人は笑う事が大好きです。ぜひ、落語口演会をお楽しみください。

◇と き 11月25日(土)18時30分

◇ところ 上富良野町武道館

◇入場料 無料

問合せ 上富良野町教育委員会 ☎5511



**【占冠村】 ウインターシーズン到来
トマムスキー場12.1.オープン**

スキーヤーからスノーボーダーまで思う存分楽しめるトマムスキー場が、12月1日(予定)オープンします。トマム山には、上級者限定コースから初級者ゲレンデコースまで多彩なコースがあります。パウダーを超えたシルキースノーのコースをこの冬楽しんでみませんか？

問合せ 占冠村観光協会 ☎8010

**【南富良野町】
カーリングに挑戦しませんか**

空知川スポーツリンクスのカーリング場がオープンしました。今年のトリノオリンピックで一躍脚光を浴びたカーリング。「氷上のチェス」「氷上のビリヤード」とも呼ばれ、知的で奥の深いスポーツです。やってみなくては分からないおもしろさ！挑戦してみませんか？

問合せ 南富良野町教育委員会 ☎2145

**【中富良野町】 なかふらの産クリーン米
「みのりの大地から」を食べてみませんか**

できるかぎり農薬を使わない安全・安心な平成18年産高品質一等米(玄米でJA低温倉庫貯蔵)を直前に精米してお届けします。クリーン米の生産者は、安全のための努力を惜しみなく行い、高い品質のクリーン米を育てました。生産者のまごころがこもったクリーン米をぜひご賞味ください。

問合せ 地域水田農業推進協議会 ☎2402

**【富良野市】
富良野スキー場11.23.オープン**

大自然のロマンに抱かれた白銀にときめくりゾート「富良野スキー場」が11月23日(予定)オープンします。良質な雪と多彩なコース、スノーボードも全面OK、スノーモービルなど多彩な雪遊び体験ができる「わくわくファミリースノーランド」もあります。降雪機の活躍でシーズンインから快適な滑りが楽しめます。

問合せ 富良野市商工観光課 ☎2312

CONTENTS

3 表彰功績をたたえて

**6 子どもたちの
一人一人の発達に応じた支援を
『発達支援センター』の取り組み**

**8 地域に求められる
一人一人の個性に合わせた教育を
『特別支援教育』への取り組み**

10 上高通信Vol.4 『たくましくしなやかに』

**12 決算シリーズ①
国民健康保険特別会計
老人保健特別会計**

13 カメラ見てあるき

**14 Post町民の声
簡単レシピ③**

**15 家庭教育シリーズ[237] 上富良野中学校長
人めぐり逢
ふあみりーパズル**

16 かみんどっとcom通信

18 お知らせ

20 消防署 information

**21 わが家のアイドル
かみふっこギャラリー 西保育所**

※裏表紙からはじまります

裏
表
紙
②
③

生涯学習だより まなびの輪

絵本作家 葉 祥明 講演会 ～愛・喜び・思いやり～

生涯学習情報 参加レンダー

図書館ふれんど通信



表紙

今月号の

2006.10.28
『東児童館ハロウィン
パーティー』

魔女やカボチャの仮装に

表彰 功績をたたえて

町では、町の発展や地方自治の振興などに貢献された方を11月3日(金)の文化の日に社会教育総合センターで表彰しました

社会貢献賞

守田 秀男 さん
中町2丁目(71歳)



社会福祉法人わかば会役員として、永年にわたり児童福祉の向上に貢献されました。

黄田 稔 さん
旭町3丁目(70歳)



建設業協会役員及び商工会役員として、永年にわたり産業の振興に貢献されました。

柏木 稔暖 さん
富良野市幸町(70歳)



学校医として、児童生徒の保健衛生の向上に貢献されました。

(故) 橋本 公吉 さん
基線27号(76歳)



住民会長として、地方自治の振興発展に貢献されました。

本田 健祐 さん
光町3丁目(65歳)



農業協同組合役員として、永年にわたり農業の振興発展に貢献されました。

松岡 安司 さん
苫小牧市字錦岡(77歳)



上富良野町議会議員として、地方自治の振興発展に貢献されました。

辻 廣司 さん
十人牧場(70歳)



住民会長として、地方自治の振興発展に貢献されました。



善行表彰

松浦 正子 さん
大町1丁目(66歳)

永年にわたり交通安全協会役員等として、本町の交通安全活動に積極的に取り組まれています。

旭新あずま会 様

防犯防災パトロールなどの活動を通じて、安心かつ安全な地域社会づくりに熱心に取り組まれています。

勤続表彰

鈴木 トミ子 さん
栄町3丁目(68歳)

民生委員及び児童委員として、
15年間に在職されました。

武島 茂夫 さん
東4線北16号(70歳)

民生委員及び児童委員として、
6年間に在職されました。

増田 光義 さん
栄町3丁目(35歳)

体育指導委員として、8年間に在職されました。

原口 広吉 さん
東町4丁目(73歳)

民生委員及び児童委員として、
15年間に在職されました。

千葉 順子 さん
錦町2丁目(69歳)

民生委員及び児童委員として、
6年間に在職されました。

木村 伊七 さん
扇町1丁目(50歳)

体育指導委員として、6年間に在職されました。

奥田 齊 さん
中町2丁目(73歳)

民生委員及び児童委員として、
12年間に在職されました。

坂田 春次 さん
宮町2丁目(51歳)

学校薬剤師として、16年間に在職されました。

竹谷 康史 さん
旭川市永山(31歳)

体育指導委員として、6年間に在職されました。

林 光男 さん
十人牧場(69歳)

民生委員及び児童委員として、
9年間に在職されました。

田中 睦 さん
大町2丁目(48歳)

体育指導委員として、10年間に在職されました。

三熊 一義 さん
東7線北16号(70歳)

民生委員及び児童委員として、
9年間に在職されました。

浅田 千佳子 さん
東町1丁目(54歳)

体育指導委員として、8年間に在職されました。



感謝状

寄付された方々に、感謝状が贈られます。

齊藤 光久 さん

金子 隆一 さん

飛沢 なほ子 さん

白井 廣行 さん

白井 一司 さん

森本 清 さん

荒田 政一 さん

(故) 白井 啓治 さん

国民健康保険優良家庭

単身世帯以外で2年以上、単身世帯で5年以上、医療保険の診療を受けることなく健康を保持されている方に贈られます。

野崎 守 さん
無受診年数9年

青木 光顯 さん
無受診年数5年

村上 照夫 さん
無受診年数2年



教育委員会 表彰

教育委員会では、町の文化振興やスポーツ振興に貢献された方、各種スポーツ大会で優秀な成績を収めた団体・個人を表彰しました

文化賞

安西 英雄 さん
あんざい ひでお
東町3丁目（63歳）



町内において、書道墨琳会の主席指導者として活動され、各種大会に門下生が出席し数多くの受賞者を出すなど優秀な指導者であり、また文化連盟の役員を永年努められ、町の文化振興に貢献し、文化の向上発展に努められました。

文化奨励賞

北海道上富良野
高等学校書道部 様

全道高等学校書道展に2年連続で複数名が出席し好成績を収められました。また全国高校美術祭、全日本高校及び大学生書道展など多くの展覧会にも出席をし、芸術文化の技術向上を目指して取り組まれました。



スポーツ功労賞

一宮 碩旨 さん
いちみや せきし
旭町3丁目（74歳）

永年にわたり野球連盟の審判員、また役員として、連盟の運営・発展に尽力され、町のスポーツ振興に貢献されました。

森口 一夫 さん
もりぐち かずお
本町5丁目（72歳）

永年にわたり野球連盟の審判員、また役員として、連盟の運営・発展に尽力され、町のスポーツ振興に貢献されました。

スポーツ奨励賞

桑田 由男 さん
くわた よしお
本町4丁目（67歳）

国際パークゴルフ協会設立20周年記念全国1千人交流大会の全国選抜連合会団体戦に上川連合会の代表チームの一員として出場し、優勝されました。

小林 加奈 さん
こばやし かな
南町4丁目（22歳）

第16回北海道青少年銃剣道選手権大会に出場し、個人戦女子の部で優勝されました。

第4特科群A
（女子の部） 様

第16回北海道青少年銃剣道選手権大会に出場し、団体戦女子の部で準優勝されました。

多田クラブ 様

第29回東日本軟式野球大会（2部北・北海道大会）に出場し、準優勝されました。

功績をたたえて



子どもたちの 一人一人の 発達に応じた支援を

『発達支援センター』の取り組み

「乳幼児期」から、発達に応じた支援を



上富良野町発達支援センター
「ひよこ学級」

上富良野町大町3丁目2番22号
子どもセンター内 ☎ 45-9999 FAX 45-9977

乳幼児期は、基本的な生活習慣の確立、知的発達、情緒発達、社会性の発達など、子どもの力が大きく伸びる大切な時期です。

しかし、子どもの発達段階には、身体の発達、言語の発達などに個々の違いが見られることがあります。育児書等に表記されている発育年齢になっても到達していない場合は不安になり、誰かに相談したいけれどもなかなか気軽に聞くことができないなど、子育ての悩みを抱える親たちを支えるため、様々な支援が必要になりました。

町の子育て支援は、昭和59年に保健師の働きかけにより、保

健事業「遊びの教室」として開講、昭和62年に早期療育を目的に「ひよこ学級」を東児童館に開設し、専任職員を配置しました。

平成3年に会場を泉栄防災センターへ移転し、平成4年に母子通園センター「ひよこ学級」として道から指定をうけ、上富良野町・中富良野町の親子を対象に通園センターとして開設し、平成6年には国の指定を受けました。

平成15年に、障害者支援費制度施行に基づく児童デイサービス事業所の指定をうけ、平成17年、旧老人身障者保健センターを改築した子どもセンター内に

移転し、子育て支援センターと併設することで、子育てにかかると総合相談窓口として開設しました。

今年4月からは、子どもの健全な発達を支援することをめざして、上富良野小学校の「幼児ことばの教室」を統合し、より専門性の高い適切な相談・支援及び療育を行うために、名称を母子通園センター（ひよこ学級）から『**発達支援センター（ひよこ学級）**』に改めました。

10月現在、55名（上富良野町47名、中富良野町8名）の乳幼児及び児童の親子が、個別支援プログラムに基づいて利用して

います。

親子遊びを通して、ふれあいを深めることや、個々に応じた発達支援を行うことで子どもの発達を促し、親同士の交流の中から子育てについて学びあい、支え合うことを目的とし、子どもを取り巻く地域全体の子育て力が向上することをめざしています。

【対象】

上富良野町及び中富良野町に住む、言葉や運動、情緒等の心身の発達に心配がある乳幼児・児童の親子

【事業の取り組み】

◎発達や子育てなどで悩んでいる方への電話、来所、家庭訪問と相談しやすい体制で発達相談・発達診断を行います。

◎個別指導が必要と思われた子どもに、4室の個別指導室を活用し、一人ひとりに合わせた個別の療育支援を行います。

◎子どもを取り巻く生活全般の相談を受け、家庭訪問等の実施も含め家族支援を行います。

◎発達の問題を早期に発見し、早期にかかわることが効果的であることから、乳幼児健診を始めとする各種健診や幼稚

園、保育所との連携を図り、更に就学に向けて学校との連携を図り地域の体制づくりを進めます。

◎指導員は、保育士等の資格を有し、更に専門性の向上を図るため、各種研修や北海道からの専門職員の派遣による支援を受けています。

本年2月からは、臨床心理士の松田先生を迎え、週1回の勤務体制ではありますが、支援体制の充実を図るとともに指導員の専門性の向上を図るなど大きな役割を担っていただいています。

【今後の方向性】

乳幼児の各種健診はもとより、幼稚園や保育所とこれまで以上に緊密な連携を構築し、支援を要する乳幼児にできるだけ早期に必要な支援を行うと共に、小学校入学を円滑に行うための適切な支援を行います。

また子育ての相談窓口及び家庭の支援機関としての役割を果たし、地域全体の子育て力の向上をめざします。

専門性の向上をめざすことに終わりはないと思っています。最適な支援プログラムを提供するために、今後も研修を重ねていきます。

● 発達支援センターの利用案内

項 目	対 象	曜 日・時 間	内 容	料 金
相談(電話・来所・訪問)	子育てに悩みを抱える方	月～金曜日 8時30分～17時	個別に相談に応じます。	無 料
集団指導 	支援が必要な1歳・2歳の親子	毎週月曜日 10時～11時30分	自由あそび及び設定あそび (身体機能、理解、発語、対人関係) 	平成18年10月からは、障害者自立支援法に基づく児童デイサービス(介護給付)として、利用者負担が規定されました。 ※児童デイサービスの国の基準額は、1回7,540円で、その1割を負担していただくことになっていますが、町独自の減額措置により、今年度は課税状況に応じて、1回あたり0～250円の範囲内で負担していただいています。
	支援が必要な3歳の親子	毎週火曜日 10時～11時30分		
	支援が必要な学齡児	毎週月曜日 14時30分～15時30分		
個別指導	個別指導を必要とする児童	月～金曜日の中で、一人1時間程度(個別に対応しています)	身体機能、言語、対人関係、認知促進	
ぱくぱく教室	在籍児の親	年2回	栄養士による栄養相談、学習会等	
子育て講話・相談会	在籍児の親	年3回	療育相談員による講話と発達相談等	
ひよこ学級OB会	退級した親子	年1回	交流・情報交換等	
専門機関による支援	旭川療育センター	年3回	作業療法士、理学療法士、言語聴覚士による個別指導等	
		年1回	旭川療育センタースタッフによる療育支援等	
	北海道療育園	年6回	作業療法士による訓練指導、療育学習会等	

※ 上記の他に、入級式、バス遠足、クリスマス会、修了式を実施しています。

発達支援センターのスタッフです

お子さんの育ちのなかで、何か気になることはありませんか？
ひよこ学級は、「言葉が遅い」「人見知りが激しい」「うまく遊べない」「落ち着きがない」「運動発達がちょっと…」など、子育てに悩みを持たれているお母さん方のお手伝いするところです。

週1～2回の親子遊びを体験するなかで、その効果を実感していただけたと思います。

元気と笑顔いっぱいのスタッフが、皆さんの子育てを応援します。



【職員構成】

- ◎発達支援センター長 吉岡 雅彦 (保健福祉課主幹兼務)
- 主 査 吉田 泰子
- 主 任 松田 早苗 (兼務)
- 療育指導員 山川るみ子、徳能美由紀、阿部裕貴絵、田辺 馨恵、稲葉 徳子
- 臨床心理士 松田 剛 (非常勤)

臨床心理士の松田です

富良野地域で、初の臨床心理士として活動しています。

ひよこ学級(発達支援センター)では、地域のお子さんに関するご相談を受けたり、発達検査をしたり、他のスタッフの方と一緒にセンターに通われているお子さんや保護者の方への支援をさせていただいております。

道内の発達支援センターで臨床心理士が入っているところは数少なく、皆さんの熱い期待にお応えできるよう、精一杯やらせていただこうと思っていますのでよろしくお願いいたします。



地域に求められる 一人一人の 個性に合わせた教育を

『特別支援教育』への取り組み
平成19年度から全国が始まります

小・中学校における特別支援教育の推進

「特殊教育」から「特別支援教育」への転換

支援を行う「特別支援教育」へ
転換されることとなりました。

これまで、障がいのある子ども
の教育は、盲・聾・養護学校
や小・中学校の特殊学級（知的
障害、肢体不自由、病弱・虚弱
弱視、難聴、言語障害、情緒障
害）を中心として、障がいの種
類や程度に応じて特別の場で指
導する「特殊教育」により進め
られてきました。しかし、近
年、障がいのある人も障がいの
ない人も社会の一員として社会
活動に参加し、自立して生活す
ることのできる社会をめざす
ノーマライゼーションの進展に
伴い、障がいのある児童生徒一
人一人のニーズに応じた教育的

これまでの障がいのある児童 生徒の教育をめぐる現状

文部科学省は、近年の障がい
のある児童生徒の教育をめぐる
諸情勢の変化等を踏まえて、今
後の特別支援教育の在り方につ
いて、平成13年秋に調査研究協
力会議を設置して検討を行い、
平成15年3月に「今後の特別支
援教育の在り方について（最終
報告）」を提言しました。

提言内容

①特殊教育諸学校（盲・聾・養
護学校）若しくは特殊学級に
在籍する又は通級による指導

（用語説明）

- ①学習障害(LD)
基本的には全般的な知的発達に遅
れはないが、聞く、話す、読む、
書く、計算する又は推論する能力
のうち、特定のものの習得と使用
に著しい困難を示す様々な状態を
指すものである。
- ②注意欠陥／多動性障害 (ADHD)
年齢あるいは発達に不釣り合いな
注意力、及び衝動性、多動性を特
徴とする行動の障害で、社会的な
活動や学業の機能に支障をきたす
ものである。
- ③高機能自閉症
3歳くらいまでに現れ、他人との
社会的関係の形成の困難さ、言葉
の発達の遅れ、興味や関心が狭く
特定のものにこだわることを特徴
とする行動の障害である自閉症の
うち、知的発達の遅れを伴わない
ものをいう。

ている。

を受ける児童生徒の比率は近
年増加しており、義務教育段
階に占める比率は、平成5年
度0・95%、平成14年度1・
47%となっている。

④障がいのある児童生徒一人一
人の教育的ニーズを専門家や
保護者の意見を基に正確に把
握して、自立や社会参加を支
援するという考え方への転換
が求められた。

⑤新たな体制・システムの構築
を図ることが必要としてい
る。

②重度・重複障がいのある児童
生徒が増加するとともに、学
習障害(LD)、注意欠陥多動
性障害(ADHD)、高機能自
閉症等（以下「学習障害(LD
等)」という。）通常の学級
等において指導が行われてい
る児童生徒への対応も課題に
なるなど、特別な教育的支援
を必要とする児童生徒が、約
6%の割合で通常の学級に在
籍している可能性を示した。

③個々の教員の専門性の確保は
もちろん、障がいの多様化の
実態に対応して幅広い分野の
専門家の活用や関連部局間及
び機関間の連携が不可欠とし
ます。

上富良野町教育委員会

【役割】

- 地域住民の理解促進
- 専門性のある人材の確保
- 小・中学校の特別コーディネーターの連絡調整・支援
- 就学指導委員会の機能強化

- 小・中学校等への支援(例：巡回相談等)
- 特別支援教育に関する相談・助言・判断
- 関係部局・機関の連携促進(特別支援教育連絡協議会)



上富良野町内の各小・中学校

【役割】

- 教職員の理解促進
- 校内委員会の設置
- 通常学級と特殊学級、通級指導教室の連携
- 学習障害(LD)等を含む障がいのある児童生徒への指導及び支援の実施
- コーディネーター指名
- 学校経営計画への位置づけ

学習障害(LD)等を含む障がいのある児童生徒への指導及び支援

- 実態把握
- 個別の指導計画の作成
- 個別的教育支援計画の作成
- 一人一人に応じた指導及び支援の工夫

校内委員会の設置名

コーディネーターの指名

特別支援教育とは

特別支援教育とは、従来の特殊教育の対象の障がいだけでなく、学習障害（LD）等を含めて、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒の自立や社会参加に向けて、その一人一人の教育的ニーズを把握して、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、適切な教育や指導を通じて必要な支援を行います。

具体的な取り組み

〔小・中学校等では〕

- 校内委員会の設置
- 特別支援教育コーディネーターの指名
- 学校経営計画への位置付け
- 通常の学級と特殊学級、通級指導教室の連携

〔教育委員会では〕

- 地域住民への理解促進
- 専門性のある人材の確保
- 小・中学校の特別支援教育コーディネーターの支援
- 就学指導委員会の機能強化

〔各教育局では〕

- 小・中学校の特別支援教育コーディネーター養成
- 専門家チームの設置
- 巡回相談員チームの設置
- 盲・聾・養護学校では

【地域の「センター的機能」としての位置付け】

上富良野町の特別支援教育の支援体制整備状況

これまでの国や道の動きを受け、町でも支援体制の整備を推進するために、平成17年度に特別支援教育の支援体制整備のための「特別支援教育検討委員会」を設置しました。

検討委員会は、町の校長会や教頭会の代表、また、各小・中学校の教員、町保健福祉課、教育委員会の職員が構成メンバーとなり、就学前の子どもたちの健康現状や就学時健康診断の実施状況、特別支援教育に向けての体制の整備等について検討、協議をして参りました。

また、北海道白樺高等養護学校（北広島市）赤松教頭を講師に招き、「特別支援教育への第



一步」と題した講演会を、町内小・中学校の教職員を対象に開催し、制度移行への共通理解を図りました。

今年度、これまでの検討委員会のメンバーに幼稚園教諭、保育士等が加わり、新に「特別支援教育連絡協議会」を設置しました。幼児期から高等学校までの一貫した支援体制（下図参照）をめざし、「就学部会」、「研修部会」の2部会により、それぞれ検討を進めています。

〔就学部会〕

- 就学時健診の見直し
- 就学指導委員会の機能強化
- 幼稚園・保育所、小学校、中学校の連携及び引継ぎ

〔研修部会〕

- 個別の支援計画等の作成・共通化への取組
- コーディネーター及び校内委員会の理解

●講演会・学習会等の開催

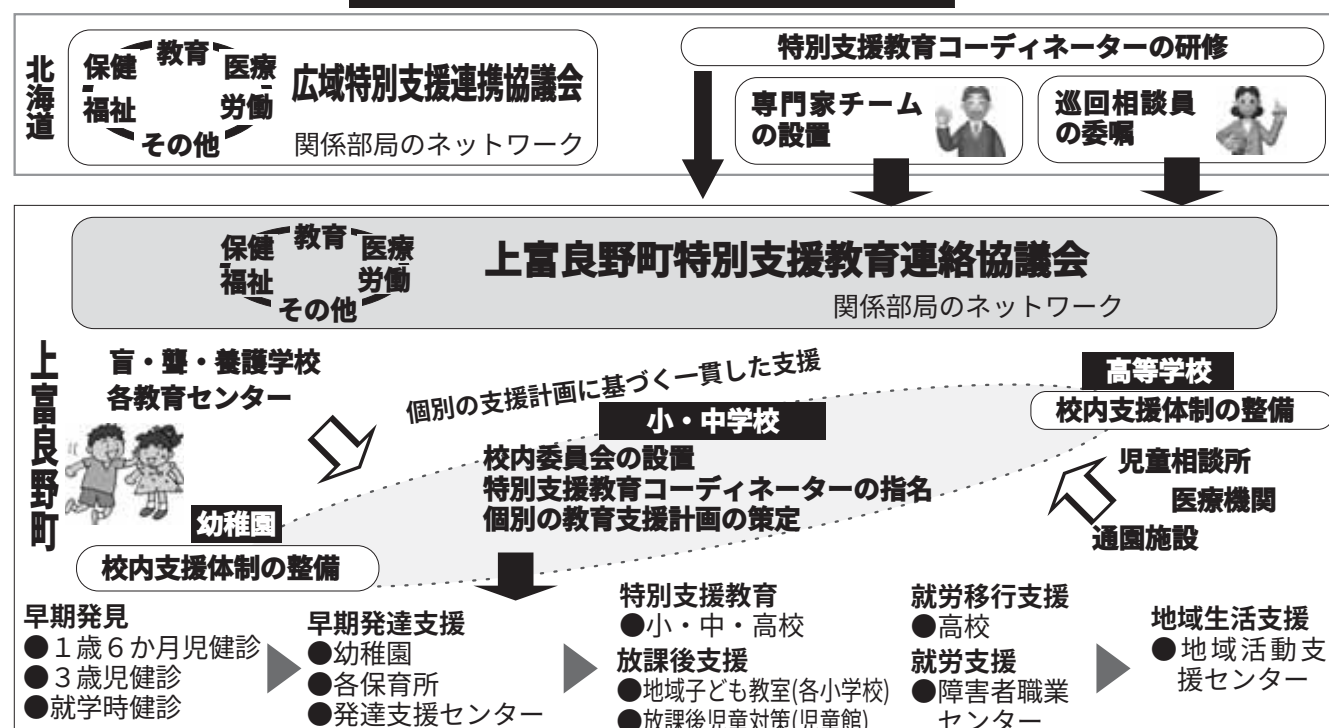
9月には第2回連絡協議会で各部会の中間発表を行い、推進状況等を確認し協議しました。平成19年4月の特別支援教育のスタートに向け、今後も支援体制の整備を図って参ります。

特別支援教育に関することは、

教育振興課学校教育班

☎6699

上富良野町特別支援教育推進体制の考え方





進路実現を めざして

9月13日から15日までの3日間、本校の2年生全員が上富良野町内の18の企業や事業所などの協力を得て、インターンシップ（企業体験）を実施しました。

実際に「職場で勤務する」という、普段の学校生活では味わえない貴重な体験をすることができ、各自が進路を考えるうえでもたいへん役立つ経験となりました。

通常の業務もある中で、生徒の受け入れや指導にご協力いただいた企業や事業所の皆様、本当にありがとうございました。

インターンシップで企業体験

上高通信 Vol.4

題字 能島 浩樹
書道部1年

たくましく
しなやかに

■上富良野高校の活動や取り組みを、隔月で紹介しています。
■詳しくは、上富良野高校まで
☎ 4447



情報処理「賞状づくり」



書道「大作に挑戦」

10月3日（火）体験入学を実施し、上富良野中学校、東中学校、中富良野中学校、富良野西中学校からの参加者を対象に、高校生活の様子紹介や模擬授業、部活動見学などを行いました。校舎内の見学は、先輩である在校生が引率して各教室や体育館を案内することで、在校生と中学生との交流も深まり、充実したものとなりました。



理科「DNA抽出実験」

ようこそ後輩！



部活動見学「茶華道部」

参加した中学生の感想

♥ 中学ではやらない実験をやっても楽しかった。

♠ とても新しくきれいな学校で面白かったです。

◆ 楽しかったです。先輩も優しく良い学校だなと思いました。

♣ 高校での活動やありがたなど、体験しなければわからないことがあって、とても良かったと思います。

第24回強歩遠足 上富良野町内23km完歩！

秋晴れの澄んだ空気の中で、10月6日(金)に強歩遠足を実施しました。

長距離を歩きぬくことによって、「健康で強い身体をつくる」「強い意志と忍耐力を鍛える」「助け合いの精神を学ぶ」「郷土の自然と人に触れる」という4つの目的を持っており、今年で24回目を迎えました。

過去には、高校三年間に遠足で歩く距離の合計が、100kmとなるコースを歩いたこともありましたが、近年は学校を出発地点とした「草分①沼崎②里仁③江幌」というコースと、「東中④北千生気選果所⑤東中」というコースを交互に歩いています。

今年初めての試みと

いうことで、保護者協力者や上高サポーターズクラブのメンバーも生徒と一緒に23kmを歩いたり、深山峠の国道横断ポイントで交通安全指導を行っていただきました。



地域に根ざして

学校開放講座開催中！

昨年度も、たいへん好評をいただき、たくさんの町民の皆様にご参加いただいた講座を今年も開講しています。

どの講座も、初心者向けの内容となっておりますので、特別な準備は必要ありません。

どうぞお誘い合わせの上、気軽にご参加ください。

参加を希望される方は、上富良野高校（担当：豊田または西田）までご連絡下さい。

『特例2間口』 解消にむけて

道教委の「新しい高校教育の指針」では、原則的に小規模校の統廃合という素案が出されました。しかし町内唯一の道立高校として存続の道を探るには、まずは来春の入学生が2間口を維持するため、最低でも41名以上を確保することが当面の目標です。

現在、本校では地域に根ざした高校をめざして、様々な取り組みを続けているところです。

町内の皆様に、上富良野高校の入学生が一人でも多く確保できますよう、ご理解とご協力を切にお願い申し上げます。



フラワーアレンジメント教室

講師 杉本 勝彦 氏

日時 11月28日(火)、12月12日(火)

18時30分～

参加費 大人2,000円、中高生1,500円

持ち物 ハサミ、カッター、作品を持ち帰る袋



茶華道教室

講師 水谷 小菊 氏

日時 11月30日(木)、12月7日(木)

12月21日(木)の18時30分～

参加費 1回200円

持ち物 白い靴下



書道教室

講師 伊藤 淳也 教諭

日時 11月30日(木)、12月7日(木)

12月21日(木)の16時～

参加費 1,000円

持ち物 筆など

広報10月号掲載の
「平成17年度決算の概要」から引き続き
各会計についてシリーズで紹介します。

国民健康保険特別会計

現在の医療制度は、すべての

人が公的な医療保険制度に加入し、いつでも必要な医療を受けることができる国民皆保険制度を採用しているなかで、国民健康保険事業は他の健康保険に加入していない人が必ず加入する医療保険とされ、国民皆保険制度の根底を支えています。

その医療制度を取り巻く環境は現在大きく変化しており、急速な高齢化が進展し、老人医療費を始めとする医療費が年々増大するとともに、医療技術が日進月歩の勢いで進歩し、多くの高度・高額医療が発生する中にあります。

その一方で、医療費をまかなう主たる財源である保険料(税)は、厳しい経済環境の下で伸び悩んでおり、医療保険財政全体は極めて厳しい状況にあります。

特に市町村国民健康保険の

財政状況については、も

ともと、高齢者や低所得者の加入者が多くを占める中において、財政的基盤が脆弱であるとともに、

他の健康保険に比べ保険給付費水準が高くなるという構造的課題を内包しているとともに、更には近年の厳しい経済状況、就業構造の変化により、高齢者はもとより、若年者や低所得者の増加等により、多くの経常赤字を抱えている保険者が存在しています。

増加している要因としては、

平成14年度医療制度改正に伴い、老人保健受給者の対象年齢の引き上げ(70歳→75歳)により、改正前は老人保健対象となった被保険者が前期高齢者として、国保事業より保険給付を行うことになり、その対象者が年々増えることが大きな要因であり、この状況は、経過期間終了(平成19年10月)まで続

国民健康保険特別会計

項目		金額	前年対比
決算額	歳入	12億7,313万円	▲2,855万円
	歳出	12億1,810万円	▲159万円
	差引額	5,503万円	▲2,696万円
被保険者状況	世帯数	2,189世帯	33世帯
	加入者数	4,691人	15人
受給状況	受診率	一般 835.61回	41.76回
		退職 1,415.28回	23.66回
	一人当たりの費用額(一般)	203,592円	1,901円
		(退職) 309,475円	7,775円
	療養給付の保険者負担(一般)	53,915万円	2,283万円
		(退職) 17,582万円	2,965万円

くことになり、前期高齢者の増加に伴う保険給付費の増加と、老人保健受給者の減少による老人保健医療費拠出金の減少額によっては厳しい事業運営も十分予想されます。

保険給付費の1/3を占める循環器系疾患は、若年代からの生活習慣による生活習慣病の延長にあり、今後の医療費増加を抑制するため、今後の医療費増加の要因となりえる生活習慣病予備軍に対し、個別的な健康支援策を講じる国保ヘルスアップ事業を開始したところですが、事業の中間評価でも効果が表れており、今後も医療費適正化に向けた保健事業等を積極的に展開することが重要になります。

老人保健特別会計

項目		金額	前年対比
決算額	歳入	12億8,136万円	▲589万円
	歳出	13億2,045万円	4,173万円
	差引額	▲3,909万円	4,762万円
受給状況	受給者数	1,479人	▲89人
	入院	受診率 116.61回	10.71回
		一人当たりの給付額 450,670円	72,996円
	入院外	受診率 1,523.37回	17.34回
		一人当たりの給付額 223,756円	4,166円
	歯科	受診率 89.43回	▲4.11回
		一人当たりの給付額 21,037円	▲494円
	調剤	受診率 769.73回	18.64回
		一人当たりの給付額 120,544円	5,152円



現在の老人保健特別会計事業は、平成14年度医療制度改正に伴い、老人保健受給者の対象年齢の引き上げ(70歳→75歳)による経過措置期間中であり、受給者数の減少状況は経過期間終了(平成19年10月)まで続きます。

また、これまで大きく伸びていた調剤においては若干増加していますが、外来の増加と同水準であり、院外処方への移行が落ち着いてきた状況にあります。

なお、決算差引額が赤字となっていますが、これは国等の負担金の交付が2か年に渡って交付されるためであり、実質的収支は差引0円となります。

老人保健特別会計



10/20 みんながふれあう
明るい町づくり
(社)社会福祉協議会主催の『第23回社会福祉大会』が保健福祉総合センターかみんで開催されました。

町内の福祉関係者260名が出席し、名寄市立大学保健福祉学部看護学科助教授 播本雅津子氏による『訪問声かけ活動～安心して暮らせる街づくり』と題して、地域福祉の充実と課題について講演され、地域が担う役割について学びました。
式典では、福祉功労表彰及び感謝状が贈呈されました。



10/18 楽しんで「子育て」を
子どもセンターで、親子84名が参加し、子育て講演会が開催されました。
講師に旭川福祉専門学校講師 守屋陽子氏を招き『大好き！おかあさんの笑顔』をテーマに、5秒のスキシンツプによる「誉める・抱きしめる・言葉をかける」など、子育てを楽しむ方法について分かりやすく話していただきました。お母さん方も、保育士の他9名のボランティアさんの託児のおかげで、安心して講演を聞くことができた変身でいきました。



10/14 思いやる心ひとつで
交通事故もゼロに
上富良野ライオンズクラブとボーイスカウト上富良野第1団の団員、町生活安全推進協議会により、国道237号の観音像付近駐車場で、『交通安全キャンペーン』が実施されました。

秋風が吹く中、各ドライバーに「交通安全を心掛けてください」と声掛けをしながら、交通安全啓発パンフレット、香り人形などを手渡しました。
これからの季節は日没が早まりますので、ライトを早めに点灯して注意を喚起し、交通事故を防止しましょう。



10/7 全道から集い
身体障害者スポーツが
第20回北海道身体障害者ゲートボール大会が、社会教育総合センターで開催されました。
身体障害者に対する理解と関心の高揚を図り、自立と社会参加の促進を目的に、全道から22チーム、約200名が参加して熱戦が繰り広げられ、上富良野チームも出場し成績は14位でした。
障害のある人もない人も参加し、全ての人が楽しむことのできるスポーツ文化が地域に根付くことを願い、健康で生きがいの持てる生活を。

会員募集!!

歩人会(ほびとかい)

いよいよ冬将軍到来のシーズンです。寒くなると家に閉じこもっていませんか。

今年も『歩くスキー』で、健康づくりを進めていきます。自分のペースで、無理をせず、無理なく運動ができます。各種大会にも出場しています。雄大な十勝岳の景色を見ながら一緒に歩いてみましょう!!

対象者：参加希望される方、どなたでも

活動日：日中及び夜間
(13時30分～15時、19時～20時30分)
※12月総会で曜日を決定します。

会 場：日の出公園周辺

持ち物：歩くスキー用のスキー・ストック・靴は、日の出スキー場ロッジで貸出しています。運動しやすい服装で参加してください。

申込み・問合せ：前田光弘 ☎ 2443

みんなの伝言板



問合せ：総務課情報管理班



町民の皆さんが、日ごろ考えているさまざまなご意見やご質問などを、町民ポスト(町内8か所)、ファックス、Eメールなどでお寄せください。

総務課 情報管理班 ☎ 6400 FAX 536

Eメール

johohan@town.kamifurano.lg.jp



(役場、かみん、町立病院、社会教育総合センター、公民館、駅、郵便局、コミュニティプラザ中茶屋)

ソフト焼き肉



健康かみふらの21

健康づくりのための
簡単レシピ
35

1人分	エネルギー	たんぱく質	脂 質	カルシウム	鉄 分
	249 kcal	16.0 g	11.9 g	19.0 mg	0.5 mg



■ 問い合わせ ■
ラベンダーハイツ
☎ 2300

作り方

- ①豚肉に焼き肉のたれをからめて、10分おき、かたくり粉を振って指先でよくもみ込み、広げて2～3枚ずつ重ねる。
- ②にんじんは、一口大の乱切りにして、砂糖、塩でうすく味付けをする。
- ③かぼちゃは、1.5cm角切りにして、蒸すか茹でる。
- ④フライパンに油を熱し、①の肉を焼き、一口大に切る。
- ⑤肉、にんじん、かぼちゃを盛り合わせパセリを飾る。

材料(4人分)

豚ロース薄切り肉 …… 280g
焼き肉のたれ(市販品) …(大さじ4) 60g
かたくり粉 ……(小さじ4) 12g
サラダ油 ……(大さじ1) 12g
にんじん …… 100g
砂糖 ……(大さじ1) 8g
塩 …… 少々
かぼちゃ …… 120g
パセリ …… 少々

Point

表面は香ばしく、中はしっとりで高齢者の方も食べやすい肉料理です。肉類は、良質のたんぱく質(アミノ酸が多い)を多く含む食品です。病気に対する抵抗力や治療力をつけるためにも、たんぱく質をしっかりとりましょう。

人めぐり逢

わたなべ としな
渡辺 壽名さん

昭和16年生まれ
丘町2丁目



先月号の菅原さんからめぐって、フォトギャラリー<山と丘>の渡辺さんにお逢いしました。

『菅原さんとは、ギャラリーの看板や案内掲示板を作成してもらい知り合いました。東京で教員をしていましたが、平成12年に定年退職。教員時代から高山植物や写真が好きで、十勝岳連峰の縦走に10回以上来ていました。北海道の大自然を体感するのは、まさに至福の時。その内、富良野や美瑛でなく、上富良野の魅力に惹かれ、上富良野町への定住を決意。当初、里仁地区に地域の協力を得ながら住みましたが、現在は2階の窓から十勝岳が一望できる丘町の場合に、畑や農作物など四季それぞれの魅力も撮影し、その写真は1階のギャラリーで皆さんが見られるよう展示しています。上富良野の魅力をもっといろいろな人に知ってほしく、広めたいですね。日の出公園をラベンダーの丘への名称変更は、どうですか？』

家庭教育シリーズ【237】

『早寝・早起き・朝ごはん』

上富良野中学校長 山根 龍彦

児童虐待や子殺し、親殺し、学力低下や非行問題といったニュースが連日のようにマスコミを騒がせています。今、教育や子育てを巡る環境は危機的な状況にあります。

そこで、子どもが生き生きと日々の生活を送れるよう「早寝・早起き・朝ごはん」国民運動が提唱されました。

子どもたちが健やかに成長していくためには、「よく体を動かし、よく食べ、よく眠る」という「基本的な生活習慣」がとても大切です。

しかし最近の子どもたちは、成長期にとって当たり前で必要不可欠な生活習慣が大きく乱れています。



夜10時以降に就寝する就学前の幼児の割合は29%。朝食を食べないことがある小学生は15%、中学生では22%です。

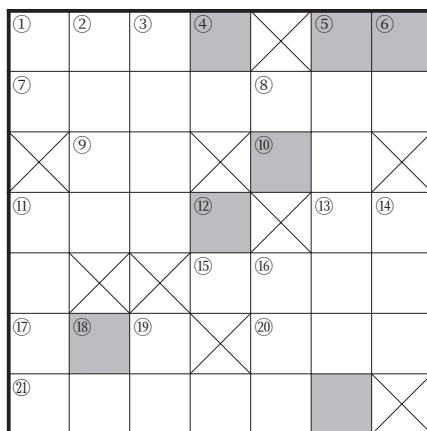
睡眠と朝食が1日の活力、学力向上の源泉であることは科学的にも証明されています。

子どもたちの問題は、大人一人一人の意識の問題と言われています。子どもの基本的な生活習慣の確立や生活リズムの向上は大人の責任です。

タテのカギ

- ①夜がふけたこと。深夜。夜〇〇。
- ②富良野吹奏楽団では、12月に定期〇〇〇〇会を開催します。
- ③道内のケイザ〇〇〇〇ンがなされて、景気の回復を。
- ④ムダを省き、費用を切り詰める事。〇〇約。
- ⑤ウイルス感染で起こる伝染性の風邪の事。予防接種が有効です。
- ⑥住宅用〇〇イ警報器の設置が義務化。住宅の防火対策を。
- ⑧春・夏・秋・冬の4つの季節の事。
- ⑪水道の使用を開始や中止する場合には、上下水道班へ〇〇〇〇が必要になります。
- ⑫町の介護保険施設です。ラベンダーハ〇〇。
- ⑭生ごみ堆肥の〇〇〇イを10月から開始しました。
- ⑯引き受けた仕事を、さらに引き受ける事。〇〇〇ケ。
- ⑱〇〇〇出没注意。山に行く時は音の出るものを持参しましょう。
- ⑲子どもに大人気のド〇〇もん。

ふあみりーパズル



■を並べてひとつの言葉をつくりましょう。

10月号の答えは『ケイロウカイ』でした。

ヨコのカギ

- ①〇〇〇〇イな環境は、食中毒の危険性が高いです。きたない事。
- ⑤旭川〇〇大学脳神経外科の医師による講座が11月23日に開催。
- ⑦〇〇〇〇〇〇〇〇会制度をご存知ですか？申立てにより裁判にかけた方が良いか調査します。
- ⑨魚メバルの別名。磯釣りの対象。
- ⑩皆さんに頂いた〇〇は、教育振興等に役立てています。
- ⑪平成18年度事業所・企業〇〇〇〇調査に、ご協力を。
- ⑬上富良野町での分布も確認。外来種のセイヨウマ〇〇ナバチ。
- ⑮障害者自り〇〇〇〇法が10月から本格的に実施されてます。
- ⑰身長を比べあう事。タ〇〇〇べ。
- ⑲円形枠の片面に皮を張り、周囲に鈴をつけた打楽器。〇〇〇リン。
- ⑳行政情報を町職員が説明員として派遣し、各講座を開催します。

今月号の答えは、12月号に掲載します。

障がいのある人たちの自立を支えることを目標として、今年4月から障害者自立支援法が施行されていますが、10月からは町が行う『地域生活支援事業』として、次のとおり様々な事業を行っています。

町が行う『地域生活支援事業』の内容です

1 移動支援事業	
対象者	障がい者(児)で、外出の際に移動の支援が必要な方
内 容	官公庁や金融機関への外出、冠婚葬祭、レジャー、レクリエーションのための外出の際に支援します
利用時間	原則 8 時～18 時まで
利用料	障害者自立支援法に定める居宅介護に係る介護給付費の 1 割
申請方法	町に申請が必要です

2 訪問入浴サービス事業	
対象者	在宅で重度の身体障がい者の方
内 容	訪問により入浴サービスの提供を行います
利用料	1 回 1,250 円
申請方法	町に申請が必要です

3 日中一時支援事業	
対象者	日中、監護する者がいないため、一時的に見守り等の支援が必要な障がい者(児)の方
内 容	家族の就労支援や一時的休息のため、日中の活動の場を確保します
利用料	障害者自立支援法に定める短期入所に係る介護給付費の 1 割
申請方法	町に申請が必要です

4 日常生活用具給付等事業	
対象者	重度の身体障がい者(児)、知的障がい者(児)、精神障がい者で、当該用具が必要な方
内 容	日常生活をするために必要なストマ装具、入浴補助用具等の給付を行います
利用料	用具の費用の 1 割
申請方法	町に申請が必要です

5 通所施設利用者の交通費助成	
対象者	在宅で、町外の施設に通所している障がい者の方
内 容	通所した日数に応じて、交通費の半額を助成します
申請方法	半年ごとに施設が証明印を押した証明書を持参して、町に申請してください



保健福祉総合センターかみん
(大町2丁目8番4号)

保健福祉課 ☎ 45-6987 FAX 45-5788

地域包括支援センター ☎ 45-6533

社会福祉協議会 ☎ 45-3505 FAX 45-5499

6 相談支援事業	
対象者	障がい者(児)の保護者又は障がい者(児)の介護を行う方等
内 容	障害福祉サービスや社会資源の利用はもちろん、日常生活で困ったことや問題について一緒に考えます。訪問して相談を受けたり、来所や電話による相談も受けます。
利用料	無料
相談先	富良野地域生活支援センター ☎ 23933

7 地域活動支援センター事業	
※詳しい内容は、左頁「リリー」で紹介しています	

8 コミュニケーション支援事業	
対象者	聴覚や言語機能障害等のため意思疎通を図ることが困難な障がい者の方
内 容	研修会等の際に手話通訳者等を派遣します
利用料	無料
利用方法	町に申請が必要です

9 生活サポート事業	
対象者	介護給付支給決定者以外(障害程度区分が非該当)の方
内 容	日常生活に関する支援や家事援助が必要な場合、ホームヘルパー等を派遣します
利用料	障害者自立支援法に定める居宅介護の家事援助に係る介護給付費の 2 割
利用方法	町に申請が必要です

10 居住サポート事業	
対象者	知的障がい者又は精神障がい者で、賃貸契約の入居を希望しているが保証人がいない等の理由により入居が困難な方(グループホーム入居者を除く)
内 容	「アパートを借りたいが探し方が分からない」等、アパートを一緒に探したり、入居契約のお手伝いをします
利用料	無料
相談先	富良野地域生活支援センター ☎ 23933

障害者自立支援法が、10月から本格実施されました その中で、町が行う『地域生活支援事業』について、 お知らせします

地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業をより効率的、効果的に実施するため、**⑥相談支援事業、⑦地域活動支援センター事業、⑧コミュニケーション支援事業、⑨生活サポート事業、⑩居住サポート事業**の5事業については、富良野圏域5市町村による共同での委託により行っています。

地域活動支援センター『リリー』を紹介します

地域活動支援センター事業

障がい者の創作的活動と交流の場として、富良野圏域5市町村共同での委託による地域活動支援センター「リリー」が、10月16日、富良野市にオープンしました。

●概要

名 称 富良野地域活動支援センター「リリー」
開設日 平成18年10月16日
運営主体 社会福祉法人 エクウエート富良野
所在地 〒076-0031
富良野市本町12番5号 ☎23933 FAX232828
開設時間 月～金 8時30分～16時30分
土曜日 8時30分～12時
休業日 日曜日・祝日・年末年始・第2・4土曜日

昼食を希望される方は、事前に申し込みが必要です。

1食320円。

※ 利用は登録制ですので、町に申請が必要です。

※ 利用料は無料ですが、活動内容によっては、材料費など実費程度の一部負担がかかることがあります。

●目的

人との交流や社会参加を通じ、仲間とともに新たな楽しみや喜びをわかちあうことによって、地域での日々の生活が、より充実したものへとつながっていくことを目的としています。

●活動内容

創作活動 ビーズアクセサリ作り、編み物、習字、絵、絵手紙など
交流活動 スポーツ、レクリエーション
茶話会、ゲーム、カラオケ、健康教室など

●送迎バス運行時刻表

月・木曜日の週2回は、上富良野町への送迎バスを運行しています。

曜日	行き 時刻	帰り 時刻
月・木	上富良野駅前 9時30分発	上富良野駅前 16時30分着

※ 利用者の状況等により、変更する場合があります。



地域活動支援センター「リリー」です



お忘れなく

免許更新時講習

町民生活課生活環境班

☎6985

優良講習(30分)

▼11月13日(月) 18時

中富良野町公民館

▼11月15日(水) 13時

富良野地域人材開発センター

▼12月5日(火) 13時

富良野地域人材開発センター

▼12月15日(金) 13時

富良野地域人材開発センター

▼12月20日(水) 13時

消防北署2階 大会議室

一般講習(1時間)

▼11月24日(金) 13時

▼12月5日(火) 14時

▼12月25日(月) 13時

いずれも富良野地域人材開発センター

違反等講習(2時間)

▼12月11日(月) 13時

▼12月25日(月) 14時30分

いずれも富良野地域人材開発センター

初回講習(2時間)

▼11月15日(水) 14時

▼12月15日(金) 14時

いずれも富良野地域人材開発センター

センター

※お手元に届く「運転免許証更新連絡書」で確認の上、受講前に必ず免許更新手続きを警察署で行ってください。

問合せ 富良野地方交通安全協会 ☎20110

募集します

景観づくり推進会議委員

建設水道課都市建築班

☎6981

平成16年、町では景観づくりを計画的に進め、郷土の魅力向上と地域の活性化を図ることを目的に「かみふらの景観づくり条例」を制定し、具体的な景観施策を実行するため「景観づくり基本計画」や「公共事業の景観づくり指針」の策定に向けた作業を行ってきました。

今後これらに基づく施策を展開するうえで、十分な審議と協議を行う町長の諮問機関として『景観づくり推進会議』（以下「推進会議」）を設置し、景観施策を有効かつ適正に進めたいと考えています。

推進会議は学識経験者（専門家及び関係団体の代表者）と一

般公募の委員10名以内によって構成し、その運営を図っていきます。

推進会議の設置にあたって、次のとおり一般公募による委員を募集しますので、ご希望の方は、ご応募ください。

①募集人員 3名以内

※応募多数の場合は、町の規定を基に選考します。

②応募要件 上富良野町民で平成18年12月1日の時点で20歳以上、70歳未満の方

③委員の任期 2年

④設置月日 12月1日(予定)

⑤応募期日 11月24日(金)まで

⑥応募方法 直接若しくは電話メールで、ご応募ください。

⑦応募及び問い合わせ先 建設水道課都市建築班 ☎6981

まで

メールアドレス

toshiken@town.kamifurano.lg.jp

住民講座

富良野地域人材開発センター

☎22619

▼ワイド初級コース

初めての方を対象に、電源の入れ方とキーボードからの日本語入力、かな漢字変換、文字の

国民年金

年末調整・確定申告には社会保険料控除証明書が必要です！

国民年金保険料は納付した全額が社会保険料控除の対象となります。申告する場合は、1年間に納付した国民年金保険料を証明する証明書や領収証書を添付することが必要です。

このため社会保険庁では、一年間に納付した国民年金保険料の額を証明する『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』（ハガキ）を、毎年11月に送付します。

証明内容は、

①本年1月から10月2日までに納付された国民年金保険料と、

②年内に納付が見込まれる納付見込額です。

旧年度分も含めて、年内に納付されたものは今年度の控除の対象となります。

また、年度途中に国民年金に加入した場合など、10月3日以降に本年初めて保険料を納付された方には、翌年2月初旬に控除証明書が送付されます。

年末調整や確定申告の手続きには、必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、大切に保管してください。

お問い合わせは、社会保険庁から送付される『社会保険料（国民年金保険料）控除証明書』に記載されている問合せ先をご覧ください。

国民年金を受け取るためにも、保険料をきちんと納めましょう。

旭川社会保険事務所（国民年金ダイヤル） ☎0166-271611、町民生活課住民窓口班 ☎456985

修正を習得します。

日時 12月6・8・13・15日

(水・金) 18時30分～20時30分

定員 10名

受講料 6千円

▼エクセル中級コース

SUM・IF関数の使い方

グラフ作成等を習得します。

日時 12月6・8・13・15日

(水・金) 18時30分～20時30分

定員 10名

受講料 7千円

講習会場 いずれのコースも

富良野地域人材開発センター

(富良野市西麻町1番1号)

自衛官採用試験

上富良野地域事務所

☎3412

●2等陸・海・空士

資格 入隊時18歳以上27歳未満

受付期間 11月30日(木)まで

試験日 12月3日(日)又は4日

(月)

給与・待遇

・給与15万7千500円

(賞与4・45か月)

・勤務地、職務に応じた諸手当

あり

・隊内宿舎・食事支給、一部の

被服・寝具貸与

●自衛隊生徒

資格 中卒(見込)17歳未満

受付期間 平成19年1月9日

(火)まで

試験日

1次 1月13日(土)

2次 1月26日(金)～29日

(月)

待遇

・専門技術者を養成し、修学年

限4年

・高校卒業資格を取得、卒業後

3等陸・海・空曹

・給与15万200円

(賞与4・45か月)

※詳しくは、上富良野地域事務

所までお問合せください。

メールアドレス

kamifupio@yahoo.co.jp



QRコード

北海道総合開発計画の策定

企画財政課 企画振興班

☎6980

～新たな北海道総合開発

計画の策定について～

国土交通省では、北海道開発

の方向性を取り組みについて、

皆さんのから幅広い意見をイン

ターネット等で頂き、よりよい

北海道の未来を実現するための

計画づくりを進めていきます。

募集期間 12月1日まで

ホームページアドレス

<http://www.mlit.go.jp/pbcom/06pbcom.html>

問合せ 国土交通省北海道局参

事官付パブリックコメント担

当 ☎03・5253・8111

開催します

母と女性教職員のつどい講演会

母と女性教職員のつどい推進委員会

☎9653

食と環境のつながりや食文

化、食とは何かについて、帯広で

子ども達のために料理教室を開

いている、ご夫妻の二人三脚に

よる講演会を開催します。

ご来場お待ちしております。

演題 『豊かな食とは』

講師 村田ナホさんと村田歩さ

んのご夫妻

日時 12月3日(日) 9時30分～

11時25分

場所 セントラルプラザ

参加料 300円

対象 講演に興味のある方なら

どなたでも参加できます。

その他 駐車場は、駅裏駐車場

をご利用ください。

託児の用意がありますので、

ご利用ください。

問合せ 上富良野母と女性教職

員のつどい推進委員会事務局

仙庭(東中小学校) ☎965

3まで、ご連絡ください。

「脳の健康」講座及び健康相談会

保健福祉課 健康推進班

☎6987

「脳の健康」について、公開講

座及び健康相談会を開催します

ので、多くの皆さんのご来場を

お待ちしております。

日時 11月23日(木) 13時～15時

30分

場所 富良野文化会館

参加料 無料

プログラム講演

①脳卒中、最近のお話

旭川医科大学脳神経外科

國本雅之 氏

②切らずに治す血管内手術

旭川医科大学脳神経外科

櫻井寿朗 氏

③脳腫瘍のお話

旭川医科大学脳神経外科

程塚 明 氏

④頭痛のお話

旭川医科大学脳神経外科

橋詰清隆 氏

⑤今、話題の正常圧水頭症について

北農会恵み野病院脳神経外科

貝嶋光信 氏

主催 社団法人日本脳神経外科

会北海道支部ふらの地方会

問合せ ふらの西病院 ☎66

00まで

広告を掲載しませんか

広報かみふらのは、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

広告を掲載しませんか

広報かみふらのは、掲載いただける有料広告を募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)

4.5cm× 8.5cm 5,000円

4.5cm× 17.5cm 10,000円

発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)

申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

もうご存知ですよね!? 住宅用火災警報器は、ついてますか?

住宅火災による被害を減らす為に消防法が改正になり、住宅用火災警報器を住宅に設置することが義務づけられました。

- 新築住宅は、平成18年6月1日から施行されました。
- 既存住宅は、平成23年5月31日までに設置してください。



Q、住宅用火災警報器ってどんなもの?

A、火災警報器は熱や煙を感知して、音などでお知らせします。

Q、購入するにはどうしたらいいの?

A、新築やリフォームの際は、工務店や施工会社に、ご相談ください。
既存住宅に設置する場合は、住宅用火災警報器取扱店（電気店、ホームセンターなど）で購入することができます。

Q、消防署の人が直接販売することはあるの?

A、消防職員が販売することはありません。
業者による点検もありません。「すべての住宅に点検と設置が義務付けられました。」などと、消防職員のような服装や態度で、購入を強く迫る、悪質な訪問販売に注意しましょう。

Q、警報器が鳴ったらどうするの?

A、出火場所と出火状況を確認し、通報や初期消火をしてください。但し、無理は禁物です。火が天井にまわったら、速やかに避難しましょう。

Q、点検はどうしたらいいの?

A、機種によっては火災警報器本体から下がっているひも引くか、あるいは、ボタンを押すなどにより、火災警報器の作動確認が出来るので、1ヶ月に1回程度行なってください。
汚れなどを落とす時は、家庭用中性洗剤を浸して十分絞った布で軽く拭き取ってください。

『東中分遣所シャッター防火イラスト作製』
上富良野町少年消防クラブにより、9月30日実施



道々上富良野旭中富良野線沿いにある東中分遣所の車庫シャッターに地域住民やドライバー等に広く防火を呼び掛ける事を目的に、防火イラストを少年消防クラブ員と消防署員により作製しました。
この時期は暖房の使用等により、火災が発生しやすくなりますので、多くの皆さんに見ていただき、「火の用心」の心がけを

町へ

- ◎田浦澄子さん（緑町1丁目）から図書館図書購入資金として、10万円を

町立病院へ

- ◎木全勝利さん（栄町3丁目）から転出にあたり看護用品等購入資金として、5万円を
- ◎北川雅一さん（宮町3丁目）から備品購入資金として、10万円を

ラベンダーハイツへ

- ◎陸上自衛隊上富良野駐屯地曹友会から入所者用に、ティッシュペーパー 60箱を

社会福祉協議会へ

- ◎熊谷文雄さん（西7線北25号）から祖母・ユキノさんの死去に際し、3万円を
- ◎平賀リサさん（西町2丁目）から夫・周造さんの死去に際し、3万円を
- ◎田浦澄子さん（緑町1丁目）から福祉に役立ててくださると、20万円を
- ◎サッポロビールホップ会から福祉に役立ててくださると、2万円を

平成18年度事業所・企業統計調査 ご協力ありがとうございました

平成18年度事業所・企業統計調査では、国、都道府県、市町村の産業構造の実態が明らかになり、これに基づいて国、都道府県、市町村の産業・経済施策の計画立案の基礎資料として利用されていきます。

総務課情報管理班 ☎ 6400

広報誌に掲載されている写真は、希望者に差し上げています。
ご希望の方は、ご連絡ください。

総務課 情報管理班
☎ 6400

たくさんさんの善意ありがとうございました



芸術文化の作品展示
第43回総合文化祭（11月3日）

●人のうごき●

平成18年10月31日現在
()は前月比

人口	12,402人	(+9)
男	6,326人	(+7)
女	6,076人	(+2)
世帯	5,401世帯	(+12)

編集後記

■十勝岳に初雪が観測されました。冬支度への準備はお済みですか。衣替え、暖房点検、タイヤ交換、庭の囲いなど、毎年忙しい時期ですね。住民会の方が、街路樹にチューリップの球根を植えていました。来年の春、可憐な花が咲くのが楽しみです。地域活動に感謝します。（すずき）

■寒さを理由にジョギングをしなくなっていた時、なんとインターネット申込みをした東京マラソンから当選のお知らせが。早速WebMoneyを始めて使って登録。フルマラソン完走0回の輝かしい実績のため、嬉しさよりも不安が…。でも、パソコンって本当便利ですね。（はやしした）

■発行・編集／

上富良野町役場 総務課 情報管理班

TEL0167-6400 FAX0167-5362

〒071-0596

北海道空知郡上富良野町大町2丁目2番

■ホームページアドレス／

<http://hp.town.kamifurano.hokkaido.jp> (行政)

<http://hp2.town.kamifurano.hokkaido.jp> (交流広場)

<http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp> (観光)

■Eメールアドレス／

johohan@town.kamifurano.lg.jp

■通巻／570号

■印刷／(有)上富印刷

1200 この広報誌は、資源リサイクルのため、古紙混入率100%の再生紙を使用しています。



おおむね2歳から就学前のお子さんを「わが家のアイドル」コーナーに掲載しませんか？自薦・他薦を問わず、募集しています。

総務課 情報管理班 ☎6400



さわ
澤

こうき
幸

希くん (4歳0か月)

圭史さん・淳子さんの子(大町2丁目)

ウルトラマンが大好きで、ウルトラマンタロウと怪獣が特に気に入る。家でのブロック遊びのほか、外に出て、公園などでトンボ採りも。今年は風邪もひかず、とても元気です。

むらた
村田

りく
陸くん

がくと
岳斗くん

(2歳3か月)・(4歳5か月)

良和さん・悦子さんの子(旭町2丁目)

いつも元気に家中を2人で走り回り、長州小力のダンスも2人仲良く踊っています。最近は、岳斗はたまごっちやムシキングなどのカードゲームに、陸はジャングルジムに夢中です。



かみふっこギャラリー



西
保
育
所



ひらやま せいのすけ

平山 誠之助くん

(平成12年生まれ・西町2丁目)

にっこり笑った、かわいい「みのむし」ができました。とても丁寧に慎重につくってましたよ。

(佐藤先生)



『みのむし』

おいかわ たくみ

及川 巧望くん

(平成12年生まれ・泉町2丁目)

包装紙をみのむしの布団がわりに、貼りつけました。とてもあったかそうで、いいですね。

(佐藤先生)



『みのむし』



—上富良野町図書館—

ふれんど通信

開館時間

10:00～18:00 (月曜日・祝日は休館)

問合せ TEL ☎ 3158

FAX ☎ 3562

新聞やニュースのできるまでを見てきました！！

10月4日(水)町内の小学生32名が、北海道新聞旭川支社とNHK旭川放送局を見学してきました。

最近では子どもの文字・活字離れが問題となっていますが、新聞にはいろいろな情報が多く掲載されており、新聞の種類によって見方、捉え方が違います。今回子どもの頃から、新聞、報道、社会の情勢に興味、関心を少しでも持ってもらうことを目的に、図書館が主催となり見学会が開催されました。

道新では報道部を訪れ、記者が現場へ取材に行き、新聞が各家庭に届くまでの説明をしてもらい、実際にカメラマンが使用しているカメラにも触れました。NHKでは見学用スタジオで機材の説明やニュースができるまでの過程のビデオを見ました。その後ニュース形式で原稿を読み上げ、すっかりニュースキャスターになりきっていました。

小野寺 将くん(西小6年生)

「前から新聞やニュースには興味があり、普段なかなか行けないので、今回参加しました。よく新聞は読みますが、今回の見学会に参加して、新聞の社説欄など、より興味を持ちました。NHKでは友達とアナウンサーの体験もでき、映像が合成されている説明などとても楽しかったです。」



ぐるんぱの活躍～地域を超えた交流実践～

保育所及び幼稚園実習のため、しばらくお休みしていた、「ぐるんぱ」の読み聞かせ会が10月15日に再開しました。読み聞かせを待ちに待っていた親子24名が図書館にきて、読み聞かせを聴き、ぐるんぱのメンバーと簡単にできる工作づくりを行いました。

また、10月29日(日)には、道立深川青年の家で行われた北海道教育委員会主催の「ほっかいどう絵本フェスティバル」にも運営者として参加し、読み聞かせやお話し会を行いました。

真田美波さん(ぐるんぱ会員 旭川大学女子短期学部2年生)

「深川では上川教育局、北海道教育大学のボランティア、他の地域の子育て関係者など多くの人達と交流することができました。いろいろな視点から保育、子育てに関してのお話しが聞けて勉強になりました。月1回の図書館での読み聞かせが評価され、この事業の運営者として参加できてとても良かったです。」

斉藤香里さん(宮町2丁目 写真右)

「10月15日の読み聞かせには、お友達と一緒に初めて参加しました。時々図書館を利用して、子どもには本に興味をもって欲しいと思っています。子どもも絵本が好きなので、絵をみて想像力を膨らませて欲しいです。29日の「ほっかいどう絵本フェスティバル」では、子どもたちはぐるんぱの読み聞かせを楽しみ、のぼさんのファミリーコンサートもとても喜んでいました。」



～ 11月の新刊書案内 ～

一般書

- ・狼花
- ・ブローローズ(上・下)
- ・赤い指
- ・美女は何でも知っている
- ・太陽と月
- ・闇の底
- ・UFO大通り
- ・ラビリンス(上・下)
- ・夜行快速 えちご殺人事件
- ・ホットスクランブル

- 大沢 在 昌
- 馳 星 周
- 東野 圭 吾
- 林 真理子
- Chaco
- 薬丸 岳
- 島田 莊 司
- ケイト・モス
- 西村 京太郎
- 高野 裕美子

- ・はっぱじゃないよ ぼくがいる
- ・チャレンジミッケ! 3
- ・ねずみくんとシーリー
- ・ぼうけんでんしゃぐるる～ん
- ・ねことらくん
- ・カボちゃんのうんどうかい
- ・ごみを捨てる犬もも子
- ・スパイダーウィック家の謎1～5
- ・トレイン探偵北斗2
- ・涙そうそう

児童書

- アリス館
- 小学館
- ポプラ社
- 偕成館
- 福音館書店
- 理論社
- ハート出版
- 文溪堂
- ポプラ社
- 汐文社

生涯学習情報

問合せ・申込み
社会教育総合センター
☎5511

落語口演会「ひとくち落語」 開催のお知らせ

笑いは心を豊かにします。落語で心を豊かにしませんか。

手 福々亭小倉
と き 11月25日(土)
18時開場

18時30分開演
ところ 社会教育総合センター
武道館

入場料 無料

第4回長なわとび大会 参加者募集!

長なわとび大会は1チーム9名で構成し、7名で跳び2名で縄を回します。仲良しグループ、部活動や少年団の仲間に参加してみませんか?

と き 11月26日(日)9時～
ところ 社会教育総合センター武道館
対 象 小学生の部⇒小学3年生～6年生
一般の部⇒中学生から一般
参加料 1名100円(傷害保険代)
持ち物 タオル、うわぐつ
その他 練習用の長なわとびを貸し出します。数に限りがありますので、希望される方はご連絡ください。

天体観測サークル「ぷら☆すたー」 から観測会のお知らせ!

11月までの観測会の開催日をお知らせします。

たくさんの方の参加をお待ちしています。
※外での観測となりますので暖かい服装でお越しください。

日時	会場	観測内容
11月21日(火) ～23日(木) 19時～20時	社会教育総合センター	インターネット天体観測会
11月30日(木) 19時～20時	西小学校	上弦の月と天王星 アンドロメダ大星雲

「ぷら☆すたー」インターネット天体観測に成功!

10月24日(火)に天体観測サークル「ぷら☆すたー」で、中西靖男さん(旭野)の自宅にある『道内最大級』の望遠鏡を、インターネット回線を利用して社会教育総合センターへ配信し、離れた場所での観測を可能にする取り組みが行われました。

当日は、天候に恵まれ絶好の観測日和となり、秋の夜空に輝く、リング星雲(M57)やスワン彗星、アレー星雲などを観測しました。観測会に訪れた方は、「テレビ中継みたい。寒くなく観測できてうれしい。」という声が聞かれました。今回は、試験的に社会教育総合センターで行いましたが、今後、いろいろな場所で行うインターネット観測会や天体の学習会、西小チャレンジ天文台での観測会を計画していますので、ぜひ参加してください。



参加した宮古さん親子(扇町3丁目)に感想を聞きました。

宮古慶法さん

「パソコンの画面でいろいろな星をみたり、同時に質問ができたり楽しいひと時が過ごせました。夜空を見るのが好きなので、今度は観測会での夜空を楽しみにしています。」

朱理ちゃん

「私は、流れ星を見たり、ばあちゃんと一緒に十五夜のお月さんを見たりすることが好きです。今回、木星がきれいで見れて良かったです。」

「カムカムしちやいな祭」^{さい}開催!!

10月9日(月)社会教育総合センターで、町内の幼稚園から中学生までを対象に、上富良野町子ども会育成協議会主催の、子ども会祭り「カムカムしちやいな祭」が開催されました。

町の子どもたちと大人との交流や、子ども会内のつながりを深めることを目的に、ジュニアリーダー会「パレット」が主体となって企画し、子ども会育成者や青少年団体協議会とともに運営しました。屋台のほかに、スライム作りや巨大シャボン玉などが体験できる体験コーナー、ストラックアウト大会などのゲームコーナーを設け、訪れた延べ500名が各コーナーに集まり楽しんでいました。町子ども会育成協議会会長米澤義英さんは「このお祭りを通じて、親子のふれあいや地域の大人と子どもたちの交流が見られてとても良かったと思います。来年もぜひ開催したいです。」と熱く語っていただきました。

パレットの霜津このみさんと、わかばと子ども会の松田さん夫妻にお話を聞きました。



霜津このみさん(旭川大学高校2年生)

「今回、このお祭りを企画して、体験コーナーやゲームコーナーを作ったり、いろんなものを準備するのがとても大変でした。でも、たくさんのお小学生や子どもたちが来てくれて、ほんとに良かったです。また来年につなげていきたいです。」



松田芳紀さん・浩美さん(旭町2丁目)

「屋台で焼き鳥を担当しました。子どもたちも楽しそうで、とてもよい企画だと思いました。こういったイベントがあると町全体が盛り上がっていくと思います。次回もぜひやりたいですね。」

12月1日～
1月31日まで

参加カレンダー

社 … 社会教育総合センター
か … かみん

12/3	町民玉入れ大会	8時30分～	社
26	もちつき交流会	9時30分～	社
27～29	社会教育総合センターアリーナワックスがけのため、全面使用できません。		

1/7	成人式	13時30分～	社
12～15	津市との交流(津市へ訪問)		
27～28	小学生スキー宿泊交流会	日高町	
28	住民会対抗ミニバレーボール大会		社



かみふらの生涯学習だより

編集：上富良野町教育委員会

TEL 0167 45 5511 FAX 0167 45 3100

E-mailアドレス：kyoshin@town.kamifurano.lg.jp

まなびの輪

2006 **11** 月号

平成18年度生涯学習振興奨励費補助事業(北海道教育委員会)

絵本作家 葉 祥明講演会

～愛・喜び・思いやり～



夢の実現に向けて～絵本からのメッセージ 自由・平和・優しさ～

10月28日(土)上富良野町保健福祉総合センターかみんで、絵本作家の葉祥明氏を講師に「夢の実現に向けて」と題し、町内外から250名の方が訪れ、講演会が行われました。

永山陽葉里ちゃんの(西小2年生)の詩の朗読で始まり、スライドを上映しながら葉氏の絵本や絵から伝わるメッセージ、エピソードなどをお話いただきました。

講話では、野球の新庄選手やサッカーの中田選手などの例をあげながら、「夢とは深く大きいものであり、子どもの頃には皆夢に溢れている。親の価値観で一方的に子どもの将来を決めるのではなく、真っ白な目で子どもを見て、子どもの心に耳を傾け、子どもの心を感じてあげることが大切である。」また会場からの質問として「いじめが原因で命を絶つ子が多いですが、いじめをする側、される側に対してかけてあげられる言葉は」に対して、地球や宇宙を例にし、「大きく物事を考えると、今悩んでいることは、苦しんでいることは、凄く小さい事に感じられる。何か自分にできる事をまずやってみる。考えて悩んでいると何もできない。小さなことでも一つひとつやること、それが第1歩です。」など、とても心に残る貴重な講演をいただきました。

今回講演会の企画から運営まで、講演会実行委員会の中心で活動した永山ひとみさん(西7線北26号)にお話を聞きました。



「私は生まれが埼玉県で、中学の時に葉さんの絵や詩と出会い、『青いそら、丘の上、一軒家』という自分が生活している風景とまったく逆の葉さんの絵が衝撃的で、心が打たれ、それ以来すっかりファンになりました。多くの人達が葉さんの詩や絵で心が癒され、励まされて欲しい、その架け橋になりたいと思い、私の思いに共感できるメンバーと実行委員会をつくり、この講演会を企画しました。当日は天気もよく、町内外から多くの皆様が会場を訪れ喜んでいただき、講演会が無事終了し、とても嬉しく思っています。この講演会を通じて、いろいろな人達にたくさんのお力添えをいただき、助けられたことに一番感謝しています。最後に講演会に足を運んでくださった方、遠方からも協力していただいた方々に心から感謝申し上げます。」